

2019年12月16日

投資家の皆様へ

一般社団法人金融先物取引業協会

### 年末年始の外国為替証拠金取引に関する注意喚起

本年初（2019年1月3日）に発生した為替相場急変も記憶に新しいところではありますが、これから迎えます年末年始の為替市場においては、取引参加者が減少することに伴う流動性の低下などにより、通常時より不安定な状況となる可能性があります。

投資家の皆様におかれましては、年末年始期間中は主に下記の点を十分ご留意のうえ、取引を行うようお願いいたします。

#### 【マーケットに関して】

東京市場が休場となることやこの時期特有の需給要因により、通貨によっては流動性が大きく低下したり、為替相場や金利が大きく変動することも考えられます。

また、本協会が毎週公表している「為替リスク想定比率」(<https://ffaj.nexdata.com/jp/>)のページでは、主な通貨ペアの相場変動の激しさをレバレッジ倍率としてご覧いただけます。この倍率は通貨ペアごとに過去のレートから一定の計算式で算出しており、値動きが激しいほど数値が小さくなります。ご覧いただきますと通貨ペアによってかなりの違いがあり、トルコリラや南アランドのように金利が相対的に高い通貨については、値動きが激しいケースがあることがお分かり頂けると思います。

#### 【FX取引のための入金に関して】

年末年始期間中については、銀行が休業となるため、投資家の皆様が必要と判断した際の速やかな証拠金振込ができない場合があり、相場変動に応じたロスカット取引が執行される等の可能性があります。

証拠金の振込に関する取扱いについては、銀行やFX取引業者ごとに異なる可能性がありますので、あらかじめご利用されている銀行やFX取引業者のHP等で注意事項などを十分ご確認いただくようお願いいたします。

※その他のリスクについては各FX取引業者の契約締結前交付書面（口座開設時の説明書類）やHP等をご覧ください。

以 上